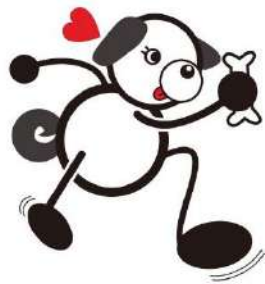


平成 30 年度 上期（4 月～9 月）

C S W活動報告



所沢市社会福祉協議会
地域福祉推進課

はじめに

所沢市社会福祉協議会では、平成 27 年度に所沢地区をモデル地区とし、1 名のコミュニティ・ソーシャルワーカー（C S W）を配置し、平成 28 年度からは市内全地区に配置となりました。今年度で C S W の活動は 3 年目となり、地域の中で起きている個別の困りごとや問題等が、C S W の配置によって掘り起こされ、既存の制度やサービスでは解決できないものについては、住民・地域福祉サポーター・ボランティア・福祉団体・関係機関・行政等と連携し、解決に向けた支援や個別の困りごとや課題から、地域の中で解決できるしくみづくりを行ってきました。C S W が日常でどのような活動を行っているかを「見える化」することで、地域で起きている様々な課題を地域住民と共有し、「我が事」としてとらえ、「お互いさま」「支え合い」の意識で、一人ひとりが地域課題を解決する担い手となり、地域力が高まっていきます。一人ひとりの生活、想いを大切にしながら、小さな取り組みから助け合いの輪を広げ、「地域共生社会」の実現へ向け実践活動を続けていきます。

目 次

I	相談集計表	1
II	地区別相談内容	4
III	地域の実態把握及び支援	9
IV	地域のネットワーク化	13
V	地域活動支援（関係機関・団体との連携）	14
VI	データから見る考察・上半期の取り組みまとめ	15

I 相談集計表

CSWIは、制度の狭間にあることで、相談を受けとめる場所がなく困っている方や、支援を必要としている方の相談に応じ、関係機関や団体、地域の方々とのつながりを持ちながら、ご本人に寄り添い、課題の解決に向け一緒に伴走していく役割を担っています。

【 1. 相談対応件数 】

	件数
新規相談	263
継続相談	482
合計	745

【 2. 対象者種別 】

	件数	構成比
高齢者	233	31.3%
障害者	84	11.3%
子ども	103	13.8%
生活保護	56	7.5%
施策利用なし	42	5.6%
団体等	10	1.3%
その他	217	29.1%
合計	745	100.0%

【 3. 対象者数 】

	人数
実件数	186
延べ件数	745

【 4. 相談方法 】

	30年度	
	件数	構成比
電話相談	284	38.1%
訪問	202	27.1%
来所	95	12.8%
相談会	58	7.8%
出先にて	41	5.5%
その他	65	8.7%
合計	745	100.0%

【 5. 相談者 】

	30年度	
	件数	構成比
本人	423	56.8%
民生委員	39	5.2%
家族	109	14.6%
関係機関	125	16.8%
近隣住人	22	3.0%
その他	27	3.6%
合計	745	100.0%

【 6. 対象者 】

	30年度	
	人数	実人数
0～9歳	24	15
10～19歳	75	5
20～29歳	23	5
30～39歳	7	2
40～49歳	25	7
50～59歳	39	10
60～64歳	9	3
65～70歳	95	5
70～74歳	19	4
75歳以上	33	11
年齢不明	396	119
合計	745	186



【 7. 相談内容 】

	内容	件数	構成比
1	サービス利用	35	4.7%
2	病気	45	6.0%
3	けが	5	0.7%
4	障がい（手帳有）	36	4.8%
5	障がい（疑い）	29	3.9%
6	メンタルヘルスの課題（うつ・不眠・不安・依存症・適応障害など）	44	5.9%
7	自死企図	1	0.1%
8	住まい不安定	12	1.6%
9	ホームレス	0	0.0%
10	経済的困窮	64	8.6%
11	（多重・過重）債務	9	1.2%
12	家計管理の課題	21	2.8%
13	就職活動困難	5	0.7%
14	就職定着困難	1	0.1%
15	生活習慣の乱れ	30	4.0%
16	社会的孤立（ニート・ひきこもりなど）	62	8.3%
17	家族関係・家族の問題	52	7.0%
18	不登校	14	1.9%
19	非行	0	0.0%
20	中卒・高校中退	4	0.5%
21	ひとり親	23	3.1%
22	DV・虐待	6	0.8%
23	外国籍	1	0.1%
24	刑余者	0	0.0%
25	コミュニケーションが苦手	10	1.3%
26	能力の課題（識字・言語・理解等）	4	0.5%
27	被災	1	0.1%
28	介護	22	3.0%
29	育児	4	0.5%
30	性別	1	0.1%
31	地域との関係	65	8.7%
32	その他	139	18.7%
合計		745	100.0%



【 8. 対象者年代別主な相談内容 】

対象者 年代	相談内容																																	総計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32		
0～	6	2	0	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	8	24	
10～	3	2	4	3	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	3	5	0	0	2	16	0	0	0	0	0	0	3	2	0	21	7	75	
20～	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	12	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	23	
30～	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	7	
40～	0	1	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	2	25
50～	1	3	0	4	3	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	13	1	0	0	0	1	0	0	0	6	0	1	0	0	0	1	1	39	
60～	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	
65～	8	17	0	4	3	0	0	1	0	16	7	13	0	0	7	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	12	95	
70～	2	5	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	1	19	
75～	3	6	1	1	0	1	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	2	4	33	
不明	10	7	0	20	18	32	1	10	0	40	2	4	4	1	13	38	22	14	0	2	5	5	1	0	4	3	0	3	1	1	32	103	396	
合計	35	44	5	36	29	44	1	12	0	64	9	21	5	1	30	62	52	14	0	4	23	6	1	0	10	4	1	22	4	1	66	139	745	
構成比	4.7%	5.9%	0.7%	4.8%	3.9%	5.9%	0.1%	1.6%	0.0%	8.6%	1.2%	2.8%	0.7%	0.1%	4.0%	8.3%	7.0%	1.9%	0.0%	0.5%	3.1%	0.8%	0.1%	0.0%	1.3%	0.5%	0.1%	3.0%	0.5%	0.1%	8.9%	18.7%	100.0%	

- | | |
|-----------------------------------|---------------------|
| 1 サービス利用 | 17 家族関係・家族の問題 |
| 2 病気 | 18 不登校 |
| 3 けが | 19 非行 |
| 4 障がい（手帳有） | 20 中卒・高校中退 |
| 5 障がい（疑い） | 21 ひとり親 |
| 6 メンタルヘルスの課題（うつ・不眠・不安・依存症・適応障害など） | 22 DV・虐待 |
| 7 自死企図 | 23 外国籍 |
| 8 住まい不安定 | 24 刑余者 |
| 9 ホームレス | 25 コミュニケーションが苦手 |
| 10 経済的困窮 | 26 能力の課題（識字・言語・理解等） |
| 11 （多重・過重）債務 | 27 被災 |
| 12 家計管理の課題 | 28 介護 |
| 13 就職活動困難 | 29 育児 |
| 14 就職定着困難 | 30 性別 |
| 15 生活習慣の乱れ | 31 地域との関係 |
| 16 社会的孤立（ニート・ひきこもりなど） | 32 その他 |

Ⅱ 地区別相談内容

C S Wは11行政地区に配置されておりますが、民生委員・児童委員や第2層生活支援コーディネーターとの連携も多く、地区別相談内容は14圏域で集計しています。

【所沢地区 個人支援】

支援回数	主な相談内容
13	ごみ屋敷
5	生活支援
4	不安
4	近隣トラブル
2	孤立
2	ボランティア活動をしたい
1	実施方法についての相談
1	安否確認

【所沢地区 地域支援】

支援回数	主な支援内容
15	地域の居場所づくり（サロン・体操等）
8	地域ケア会議
5	地域行事への参加・協力
5	社協が運営する拠点活動
3	地域福祉サポーター 地区別の取り組み
3	地域づくり協議会・自治連・地区社協等の会議
3	その他の会議
2	担い手・ボランティア活動の相談支援
11	その他

【松井東地区 個人支援】

支援回数	主な相談内容
1	ボランティア要請

【松井東地区 地域支援】

支援回数	主な支援内容
3	地域づくり協議会・自治連・地区社協等の会議
2	地域ケア会議
1	地域の居場所づくり（サロン・体操等）
1	相談会の開催
1	その他

【松井西地区 個人支援】

支援回数	主な相談内容
15	ひとり親
11	ごみ屋敷
4	孤立
4	ボランティア要請
2	家族関係
1	生活支援
1	高齢
1	近くで通える場を知りたい
1	介護
6	その他

【松井西地区 地域支援】

支援回数	主な支援内容
2	地域行事への参加・協力
2	地域の居場所づくり（サロン・体操等）
2	地域づくり協議会・自治連・地区社協等の会議
1	地域ケア個別会議
1	地域ケア会議
1	その他の会議
3	その他

【柳瀬地区 個人支援】

支援回数	主な相談内容
3	金銭管理
3	近隣トラブル
2	認知
2	ボランティア活動をしたい
2	ひとり親
1	不安
1	生活支援
1	近くで通える場を知りたい
1	家族関係
1	ボランティア要請

【柳瀬地区 地域支援】

支援回数	主な支援内容
7	地域の居場所づくり（サロン・体操等）
4	地域づくり協議会・自治連・地区社協等の会議
4	相談会の開催
3	担い手・ボランティア活動の相談支援
3	ふくし学習
3	その他の会議
2	地域行事への参加・協力
2	企業・商店等の地域公益活動支援
5	その他

【富岡地区 個人支援】

支援回数	主な相談内容
10	引きこもり
7	金銭管理
6	ボランティア要請
4	近隣トラブル
2	高齢
2	安否確認
2	ボランティア活動をしたい
2	ごみ屋敷
1	精神障害
11	その他

【富岡地区 地域支援】

支援回数	主な支援内容
7	地域づくり協議会・自治連・地区社協等の会議
2	地域の居場所づくり（サロン・体操等）
2	地域ケア会議
2	相談会の開催
1	担い手・ボランティア活動の相談支援
1	社会福祉法人の地域公益活動支援
1	子ども支援（こども食堂・学習支援）
14	その他

【新所沢地区 個人支援】

支援回数	主な相談内容
4	ボランティア活動をしたい
4	ごみ屋敷
2	不安
2	自宅内を整頓したい
2	経済困難
1	病気
1	生活支援
1	身体障害
1	職業訓練について
1	学習課題

【新所沢地区 地域支援】

支援回数	主な支援内容
9	相談会の開催
7	地域の居場所づくり（サロン・体操等）
6	地域づくり協議会・自治連・地区社協等の会議
4	地域福祉サポーター 地区別の取り組み
2	社協が運営する拠点活動
2	子ども支援（こども食堂・学習支援）
1	地域行事への参加・協力
1	地域ケア会議
1	その他の会議
1	その他

【新所沢東地区 個人支援】

支援回数	主な相談内容
13	不安
2	孤立
2	ボランティア活動をしたい
1	生活支援
1	自宅内を整頓したい
1	経済困難
1	家族関係
1	安否確認
9	その他

【新所沢東地区 地域支援】

支援回数	主な支援内容
3	地域づくり協議会・自治連・地区社協等の会議
2	地域ケア会議
1	地域の居場所づくり（サロン・体操等）
1	人材育成・講座・学習等
1	子ども支援（こども食堂・学習支援）
1	企業・商店等の地域公益活動支援
1	ふくし学習
1	その他

【三ヶ島第1地区 個人支援】

支援回数	主な相談内容
4	引きこもり
3	ごみ屋敷
1	生活支援
1	自宅内を整頓したい
1	近くで通える場を知りたい
2	その他

【三ヶ島第1地区 地域支援】

支援回数	主な支援内容
2	人材育成・講座・学習等
2	子ども支援（こども食堂・学習支援）
1	地域の居場所づくり（サロン・体操等）
1	地域づくり協議会・自治連・地区社協等の会議
1	地域ケア会議
1	その他の会議

【三ヶ島第2地区 個人支援】

支援回数	主な相談内容
6	経済困難
6	引きこもり
6	ボランティア活動をしたい
2	不安
1	高齢
1	近隣トラブル
1	拒否
1	家族関係
1	ボランティア要請
14	その他

【三ヶ島第2地区 地域支援】

支援回数	主な支援内容
1	地域行事への参加・協力
1	地域ケア会議
1	担い手・ボランティア活動の相談支援
2	その他の会議
4	その他

【小手指第1地区 個人支援】

支援回数	主な相談内容
3	引きこもり
3	ごみ屋敷
2	安否確認
1	近くで通える場を知りたい
1	ボランティア要請
1	こども食堂
1	その他

【小手指第1地区 地域支援】

支援回数	主な支援内容
2	地域ケア会議
2	子ども支援（こども食堂・学習支援）
1	担い手・ボランティア活動の相談支援
1	企業・商店等の地域公益活動支援
1	その他の会議
3	その他

【小手指第2地区 個人支援】

支援回数	主な相談内容
2	ボランティア活動をしたい
1	動物問題

【小手指第2地区 地域支援】

支援回数	主な支援内容
5	地域の居場所づくり（サロン・体操等）
2	子ども支援（こども食堂・学習支援）
1	その他

【山口地区 個人支援】

支援回数	主な相談内容
3	介護
2	精神障害
2	近くで通える場を知りたい
2	ボランティア活動をしたい
2	ひとり親
1	不安
1	知的障害
2	その他

【山口地区 地域支援】

支援回数	主な支援内容
7	子ども支援（こども食堂・学習支援）
6	相談会の開催
4	地域の居場所づくり（サロン・体操等）
4	地域づくり協議会・自治連・地区社協等の会議
4	その他の会議
2	地域ケア会議
2	社協が運営する拠点活動
6	その他

【吾妻地区 個人支援】

支援回数	主な相談内容
5	生活支援
4	ボランティア活動をしたい
3	ごみ屋敷
2	どこに相談したらいいか
1	精神障害
1	安否確認
1	ボランティア要請
1	ふくし学習相談

【吾妻地区 地域支援】

支援回数	主な支援内容
3	人材育成・講座・学習等
3	その他の会議
1	地域福祉サポーター 地区別の取り組み
1	地域づくり協議会・自治連・地区社協等の会議
1	地域ケア会議
1	子ども支援（こども食堂・学習支援）
1	ふくし学習
8	その他

【並木地区 個人支援】

支援回数	主な相談内容
7	経済困難
5	ごみ屋敷
3	精神障害
3	生活支援
3	高齢
2	近隣トラブル
1	不安
1	職業訓練について
1	金銭管理
1	引きこもり

【並木地区 地域支援】

支援回数	主な支援内容
47	相談会の開催
21	子ども支援（こども食堂・学習支援）
4	地域の居場所づくり（サロン・体操等）
3	担い手・ボランティア活動の相談支援
2	人材育成・講座・学習等
1	地域福祉サポーター 地区別の取り組み
1	地域行事への参加・協力
1	地域づくり協議会・自治連・地区社協等の会議
13	その他

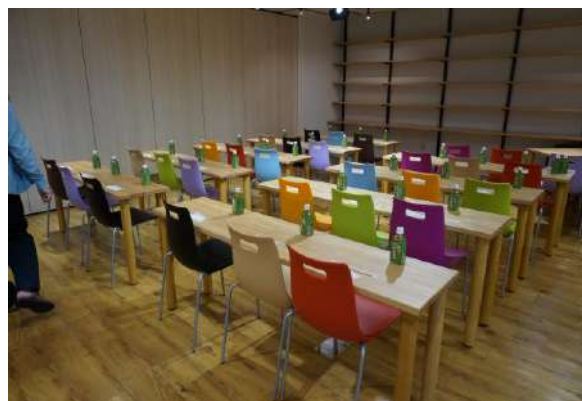
Ⅲ 地域の実態把握及び支援

CSWには、個別の支援から見えてきた地域のニーズから、支え合いのしくみづくりをすすめていく役割があります。すでに地域で取り組まれている活動や、地域で何かしてみたいと思っている住民の方などへの支援を行い、地域の福祉力の向上を目指しています。

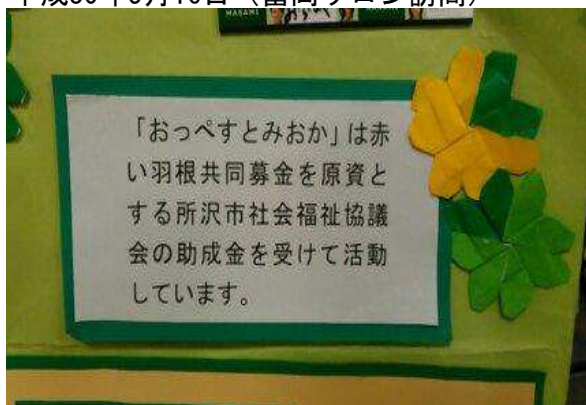
地域支援の内容及び件数

	内容	件数
1	人材育成・講座・学習等	1
2	子ども支援（こども食堂・学習支援）	16
3	地域の居場所づくり（サロン・体操等）	16
4	社協が運営する拠点活動	3
5	地域ケア会議	12
6	地域ケア個別会議	1
7	その他の会議	7
8	地域づくり協議会・自治連・地区社協等の会議	1
9	地域行事への参加・協力	2
10	担い手・ボランティア活動の相談支援	6
11	相談会の開催	61
12	社会福祉法人の地域公益活動支援	2
13	地域福祉サポーター 地区別の取り組み	1
14	ふくし学習	1
15	その他	23
合計		153

地域の居場所づくり（サロン・体操等）
平成30年4月11日（オレンジタウン）



地域の居場所づくり（サロン・体操等）
平成30年5月16日（富岡サロン訪問）



社協が運営する拠点活動
平成30年10月5日



誰もが集える居場所づくりを行っています。



地域ケア会議
平成30年7月11日



地域ケア会議
平成30年7月24日（住民座談会）



地域ケア会議
平成30年8月1日（住民座談会）



地域ケア会議
平成30年8月8日（住民座談会）



地域ケア会議
平成30年8月30日（住民座談会）



地域ケア会議
平成30年9月29日



担い手・ボランティア活動の相談支援
平成30年4月17日（話し相手ボランティアの会）



担い手・ボランティア活動の相談支援
平成30年4月25日（富岡地区買い物支援隊）



相談会の開催
平成30年4月25日（並木地区スカイ103）



その他
平成30年4月13日（康寿園 地域交流室）



その他
平成30年5月30日（富岡地区買い物支援隊昼食会）



IV 地域のネットワーク化

支え合いのしくみづくりにおいて、「人と人」、「人と情報」、「人と場所」などをCSWが繋いでいくことによって、支え合いの輪が広がっていきます。

ネットワークづくりの内容及び件数

	内容	件数
1	子ども支援（こども食堂・学習支援）	2
2	地域の居場所づくり（サロン・体操等）	6
3	社協が運営する拠点活動	1
4	地域ケア会議	6
5	その他の会議	3
6	地域づくり協議会・自治連・地区社協等の会議	11
7	地域行事への参加・協力	3
8	担い手・ボランティア活動の相談支援	1
9	その他の活動	4
合計		37

地域の居場所づくり（サロン・体操等）

平成30年8月29日（地域福祉サポーターによる居場所づくり）



地域の居場所づくり（サロン・体操等）

平成30年9月26日（金山食堂）



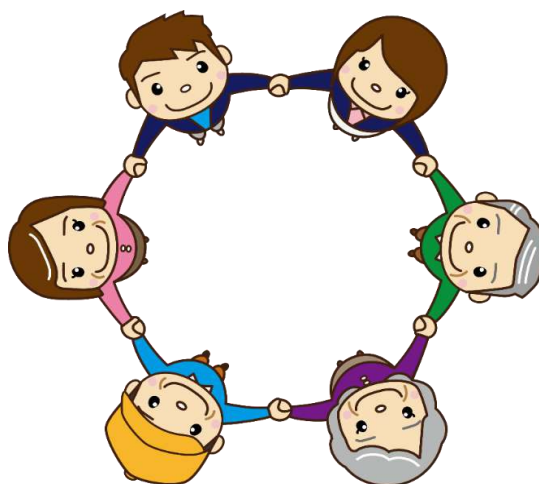
V 地域活動支援（関係機関・団体等との連携）

CSWの活動は、自治会・町内会をはじめ、地域住民や各まちづくりセンター、地域包括支援センター、様々な関係機関・団体、企業などと連携しながら、一緒に取り組んでいくことが重要です。福祉分野だけでは解決できない課題もあり、新たなつながりづくりも求められています。

富岡地域づくり協議会 地域福祉部会と地域ケア会議の合同会議
平成30年6月26日



松井まちづくりセンター
平成30年9月17日（敬老行事）



Ⅵ データから見る考察・上半期の取り組みのまとめ

1. データから見る考察

相談対象となる方の多くが高齢者である一方で、こどもや10代～20代の若い世代の相談が増えています。相談内容については、1番多い相談が「地域との関係」、次いで「経済的困窮」や「社会的孤立（ニート・ひきこもり）」であり、他者との関係に課題を抱える若い世代が「孤立」や「ひきこもり」などに至ってしまうと考えられます。その背景には、家族関係や家族の問題があり、自分の居場所がない、孤立していて相談できる相手がいない、あるいは複数の課題を抱え、自分では解決することが困難になっている、という方がおります。地域の見守りや隣近所の声かけなど、CSWは、地域でつながり支え合える地域づくりを、住民や関係団体、ボランティア、企業、社会福祉法人、行政などと共に構築していくことが重要である。

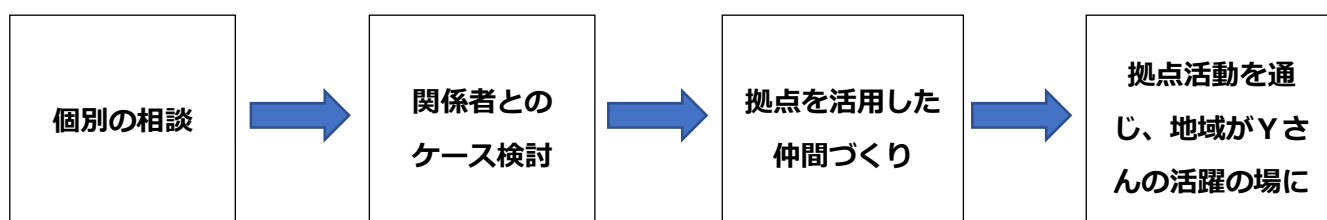
2. 上半期の取り組みのまとめ

（1）個別相談の対応

様々な形で相談につながった個別ケースについて、各地区のCSWが直接的・間接的に支援を行ってきました。長年、ひきこもっており、社会との関わりがない方、制度の狭間で支援を受けられない人など、様々な生活課題を抱える個人や世帯等への相談支援を行ってきました。

事例1 孤立していたYさん（男性）への支援

一人暮らしの50代男性Yさん。家族（母・兄）とは疎遠になっており、約10年ひきこもっている状態。民生委員を通じ、CSWにつながった。Yさんは、既存の制度では解決できない、就労、ごみ、孤立、居場所がない、精神不安定…等の様々な生活上の課題を抱えていた。コミュニケーションが苦手で、課題を抱えながらも誰にも相談できずに、「10年間辛かった…」とお話を伺った。Yさんが地域でつながりを持っていけるよう、拠点で開催しているサロンへ誘い、Yさんの仲間づくりが始まった。拠点での顔なじみができ、自然にYさんの笑顔が増え、積極的に地域で活躍するYさんに変化していった。



(2) 居場所づくり（上半期に開始された場所のみ掲載）

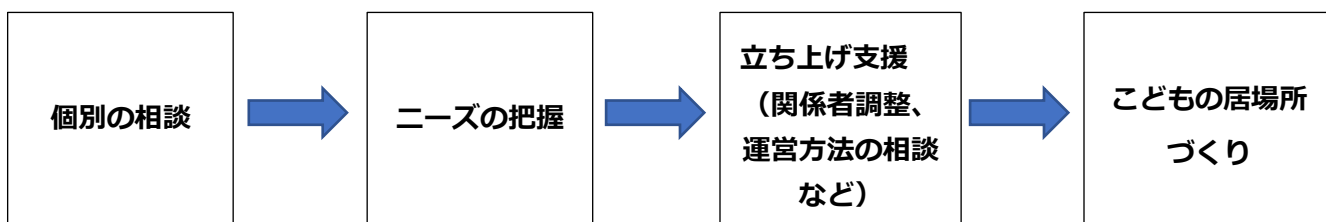
地域住民同士の関係が希薄化しており、地域から孤立していたり、つながりが持ちにくい状況にあるケースが少なくありません。住み慣れた地域で気軽に集える場所や機会を求めている住民の声も多くなっています。C S Wが活動をしていく中で、新たなニーズにマッチした担い手の発掘と、「必要だ」「やってみたい」という住民の想いを形にするために、C S Wとして地域の中で活動を行ってきました。

地区	名称（主催）	内容（開催時期・会場）	C S Wの関わり
所沢地区	金山食堂誰でもランチ会（住民・地域福祉サポーター・C S Wの協働）	地域住民の居場所（毎月第4水・金山町公民館にて）	地域の居場所づくりを目的に、住民・地域福祉サポーター・C S Wの協働により開催。一人暮らし、孤立、子育て中の人などを、この食堂につなぎ、地域の中で出会い交流できる居場所として、お互いの見守りや助け合いの場になっている。
新所沢地区	しんとこ広場なないろ（新所沢・新所沢東地区地域福祉サポーター）	地域住民の居場所（平成30年4月より第1、3水・ファミリーサポートセンター事務所内スペースにて）	地域福祉サポーターの自発的な活動として、地域の交流スペースを運営できるように後方支援している。
小手指地区	小手指ふぁみりいサロン（代表・岡本詔一郎氏）	地域住民の居場所（平成30年7月より月1回・レジデンシャル Sakura にて）	平成29年度小手指地区住民懇談会をきっかけに、参加者有志で話し合いを行い、サロンの立ち上げを行った。（立ち上げ支援）

地区	名称（主催）	内容（開催時期・会場）	C S Wの関わり
小手指地区	小手指 sakura☆シークレット・ベース（子ども地域ネットワーク所沢）	こどもの居場所（平成 30 年 7 月より第 1、3 水・レジデンシャル Sakura にて）	地区内の児童クラブに入れなかった世帯があるという情報を知り、こどもの居場所づくりについて、C S Wがつながっていた小手指 sakura の施設長と地域の関係者をつなぎ、立ち上げ支援を行った。
三ヶ島地区	みかじまさんさん（住民・地域福祉サポーター・早稲田大学・C S W の協働）	地域の拠点として空き家を借用。（平成 30 年 6 月開所）	地域のつながりの拠点として、自治会、早稲田大学、ボランティアと協働し、夏休みに学習支援の場を開催した。（6 回）
吾妻地区	北秋津こども食堂とんぼハウス（代表・斉藤弘子氏）	こども食堂（平成 30 年 10 月より第 2、4 木・日月神社にて）	地域福祉サポーターでもある代表と情報共有を行いながら、ボランティアさんに集まってもらい、立ち上げ支援を行った。
松井地区	おしゃべりカフェ（住民、民生委員の協働）	地域住民の居場所（平成 30 年 9 月より月 1 回・松井東包括）	住民、民生委員との情報共有を行いながら、立ち上げ支援を行った。
並木地区	ぽかぽかねえちゃん（ぽかぽか広場並木 8 丁目に参加する学生）	こどもの居場所（平成 30 年 8 月より・ぐるりにて）	学生たちによる、こどもの居場所づくりの立ち上げ支援。こども食堂でボランティアをしている学生をサポートし、ボランティアコーディネーターを育成している。

事例2 こどもや若い世代への支援

ここ数年定員超えをしているA児童クラブで、今年度、児童クラブに入れない世帯があるという情報を得て、関係者から話を伺い、こどもの居場所づくりを始めた。児童クラブに通うこども達のいる小学校の8割がB町から通うこどもたちであることがわかり、B町にある高齢者施設の1階にある地域交流室を活用し、居場所となるスペースとして利用することになった。こどもの居場所を運営するボランティアの調整や施設を運営する社会福祉法人とも連携し、こども達と高齢者が交流できるしくみづくりも行い、月2回開催をしている。



(3) ネットワークの構築

さまざまな地域福祉活動や支援が存在していたとしても、それらが有機的に連携し合い、協働できる体制がつくられていることが必要です。そうしたネットワークを構築していくために、CSWの発信により、連絡会や懇談会を開催してきました。

- ・ こども食堂ボランティア連絡会（市内全体）
- ・ とこ地区こどもネットワーク連絡会（所沢地区）
- ・ 住民懇談会（松井西地区で4ヶ所）、座談会（所沢地区で7町内会6ヶ所）
- ・ 地域福祉サポーター連絡会（小手指地区、吾妻地区、山口地区、三ヶ島地区）

(4) 地域アセスメントシートの作成

地域が直面する課題や社会資源の状況（地域住民・組織・団体の活動内容や状況など）、地域の成り立ちや文化・風土、住民の意向について等、総合的に分析し明確化することによって、生活ニーズやその背景を知り、解決に向けたアプローチや新たな社会資源の開発について、検討を行いました。上半期では、地域アセスメントシートで情報を整理し、地区ごとにCSWの重点取り組みを定め、下半期では各地区の住民や関係者との情報の共有を図り、実践活動につなげていきます。

所沢市社会福祉協議会 地域福祉推進課

住 所：所沢市泉町 1861-1
所沢市こどもと福祉の未来館 3 階
電 話：04－2925－0041
FAX：04－2925－3419
メール：0041m@toko-shakyo.or.jp